別紙２

基　本　調　査　票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日：　令和 8　年　6　月　24　日

設置・運営主体 設置主体	株式会社N・L・R		
経営主体	株式会社N・L・R		
事業所名 （施設名）	すずらん保育園	種別	保育所
所在地	〒　３３１－０８１２ さいたま市北区宮原町3－１６７桜井ビル１F		
電　話	048-658-9210		
FAX	048-658-9211		
Email	suzuranhoikuen@n-l-r.com		
ＵＲＬ	https://n-l-r.com		
施設長氏名	島村　よう子		
調査対応担当者	島村・山口　（所属、職名：園長・主任　）		
利用定員	19 名	開設年	令和　3　年　4　月　1　日

理念・基本方針
保育を通して子どもたち・保護者・職員地域が幸福感をもつ

開所時間 （通所施設のみ）	7：30～18：30

【利用者の状況に関する事項】

〇保育所の場合（通常保育）

	定　員	利用児童数	クラス数	１クラスあたり 平均児童数	１クラスあたり 平均保育士数
０歳児	3	0	1		0
１歳児	8	7	1		2
２歳児	8	6	1		2
３歳児					
４歳児					
５歳児					
計					

（注）１クラスあたり平均児童数は２クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

【職員の状況に関する事項】

〇保育所の場合

常勤職員数		6 人		
うち	保育士	5　人	保健師・看護師	人
	栄養士・調理員	1　人	その他（　委託調理員　）	人
非常勤職員数		5 人　（常勤換算　3　人）		
うち	保育士	2 人　（常勤換算	1　人）	
	保健師・看護師	1 人　（常勤換算	0.3　人）	
	栄養士・調理員	1 人　（常勤換算	0.5　人）	
	その他（　子育て支援員　）	1 人　（常勤換算	0.5　人）	

（注）常勤換算計算式　　非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。

（２）前年度採用・退職の状況	採用	常勤：　1 人	非常勤：　1 人
	退職	常勤：　1 人	非常勤：　人
（３）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		42　歳　（　45　歳）	
（４）常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		10　年　（　10　年）	

（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。

【本来事業に併設して行っている事業】

（保育所の場合）

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育		
延長保育		
休日保育		
障害児保育		
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）		
アレルギー等対応給食		
その他（事業名：　　）		
（注）実施事業には有無欄に〇を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。		

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和　　7 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

10 人

・ボランティアの業務

子どもと遊ぶ

【実習生の受け入れ】

・令和　　年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士　　人

介護福祉士　　人

その他　　人

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和５６年）に基づいて記入。

〇保育所の場合

（１）建物面積 （保育所分）	93.01	㎡
	児童１人あたり	4.9 ㎡（計算式：建物延べ床面積合計÷定員）
（２）園庭面積	0 ㎡	
	児童１人あたり	0 ㎡（計算式：園庭面積合計÷定員）
（３）耐火・耐震構造	耐火	☑ １．はい　☐ ２．いいえ
	耐震	☑ １．はい　☐ ２．いいえ
（４）建築（含大改築）年　昭和　59 年		

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

保護者アンケート・苦情ボックスの設置

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

・園庭はありませんが好天時は近隣の公園へ積極的に出かけている
・夏は園の前のスペースにシェードなどを張り、水遊びを行っています
・月2回、年間24回リトミックを講師の先生と一緒に楽しんでいます
・朝の会ではさくらさくらんぼのリズムを楽しみ、夕方は英語のCDを流して楽しんでいます
・一斉的ではなく、個々の興味に合わせた制作活動を行い、作品を無理なく完成につなげています
・職員が穏やかで、職員同士もお互いの世界観を大事にし、子どもに対しても寄り添ったかかわりを行っています

【第三者評価の受審状況】

・受審回数（前回の受審時期）

0　回　（令和　　年度）